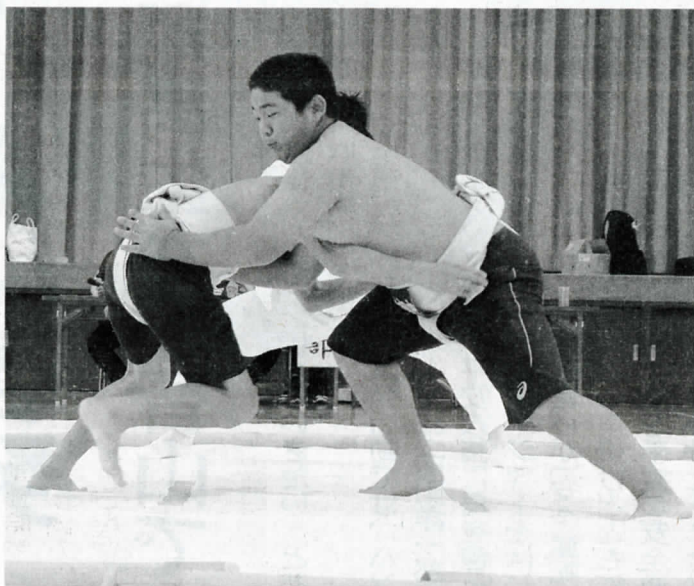




5校の生徒48人が参加した

土俵でガチンコ勝負



土俵際の攻防に声援が飛んだ

元気にはっけよい!

伝統の中学生相撲大会

「第50回東牟婁地方中学校相撲大会」が7日、新宮市立緑丘中学校体育館であった。5校(城南、緑丘、光洋、宇久井、太地)から48人が参加。マットで作られた特設の土俵上でがっぷり組み合

い、激しい真剣勝負を披露した。

東牟婁地方中学校体育連盟(中体連)が主催し、県立新宮高校相撲部OB

会も運営に協力。東牟婁郡・新宮市に学ぶ中学校生徒に広くスポーツの実践の機会を与え、スポーツの普及振興を図るとともに、生徒相互の親睦を深め、心身とも健全な中学校生徒の育成が目的に毎年開催されている。

学年別に団体戦と個人戦を行い、それぞれ優勝者をはじめ、上位入賞者を決めた。取り組みは団体戦から始まり、まわしをつけ、上半身裸の生徒らが、「はっけよい」の合図で、勢いよくぶつかり、まわしを取っては、押し出したり、はたき込んだり、大技が飛び出すと、観戦者からは大きな拍手が送られた。

(茂村振五)